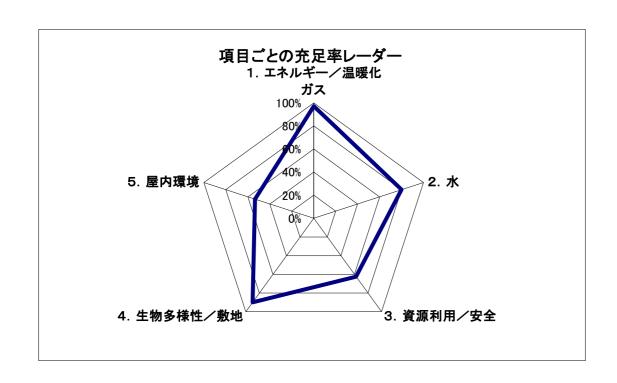
## 【八SBEE®-不動産 【店舗】

### ▮評価結果▮

■使用評価マニュアル: CASBEE-不動産【店舗】(2021年SDGs対応版) プロシード山下公園ザ・タワー 建物名称 敷地面積 1,676.02 m<sup>2</sup> 評価の段階 運用段階評価 建築面積 評価の実施日 2024年1月12日 建設地 神奈川県横浜市中区山下町27 1,064.40 m<sup>2</sup> 延床面積 用途地域 商業地域(防火地域) 2,531.55 m<sup>2</sup> 作成者 後藤 早貴 階数 建物用途 物販店舗、その他店舗 地上18階 地下2階 不動産評価員番号 ふ-001305-28 竣工年月 2008年1月25日 構造 RC造 確認日 常勤者·来場者 直近の大規模改修実施年月 46 • 192 確認者 297 日/年 不動産評価員番号 年間使用日数 評価結果 S ランク;★★★★★ 78  $\geq$ A ランク;★★★★  $\geq$ 66 80.9 /100 |合計 B+ランク; ★★★  $\geq$ 60 B ランク;★★  $\geq$ 50 ポイントは小数点第1位までの表示とする 1. エネルギー/温暖化ガス 評価 最大加点 指標 (\*は参考値) 評価値 適合 必須項目 :省エネルギー基準への適合、目標設定、モニタリング、運用管理体制 加点 1 根拠等 実績値レベル5、目標設定を行い、モニタリング実施。運用管理体 一次エネルギー(目標値) 1,353 MJ/m<sup>2</sup>·年 1.0 制を構築。テナントと共同で省エネに取り組み 25.0 25 1.1 使用•排出原単位(計算値) 根拠等 C/S=1366.64/2739.00=0.499 一次エネルギー(計画値) 1,366.6 MJ/m<sup>2</sup>•年 二次エネルギー(\*) 140.0 kWh/m<sup>2</sup>•年 二次エネルギー=一次エネルギー/9.76として算出 CO2排出量=二次エネルギー×実排出係数0.352として算出 49.3 CO<sub>2</sub>排出量(\*) kg-CO<sub>2</sub>/m<sup>2</sup>·年 1.2 使用•排出原单位(実績値) 5.0 根拠等 2022/8-2023/7実績値 一次エネルギー(実績値) 1,366.6 MJ/m<sup>2</sup>•年 二次エネルギー=一次エネルギー/9.76として算出、CO2排出量= 二次エネルギー×実排出係数0.352として算出 二次エネルギー(\*) 140.0 kWh/m<sup>2</sup>•年 49.3 CO<sub>2</sub>排出量(\*) kg-CO<sub>2</sub>/m<sup>2</sup>•年 1.3 省エネルギー(仕様評価) 評価しない 1.4 自然エネルギー 3.0 5 根拠等自然エネルギーなし 利用率 0.0 合計 34.0 35 2. 水 評価 最大加点 指標 評価値 適合 必須項目 ;目標設定、モニタリング、運用管理体制 根拠等目標設定を行い、モニタリング実施。運用管理体制を構築 水使用量(目標値) 474.5 L/m<sup>2</sup>·年 4.0 5 2.1 水使用量(計算値) 根拠等水計算ソフトによる 水使用量(計画値) 607.7 L/m<sup>2</sup>·年 2.2 水使用量(仕様評価) 0 評価しない 4.0 2.3 水使用量(実績値) 5 根拠等 2022/8-2023/7実績値 水使用量(実績値) 474.5 L/m<sup>2</sup>·年 8.0 10 | 合計 3. 資源利用/安全 評価 最大加点 指標 評価値 適合 必須項目 ;新耐震基準への適合またはIs値、If値 根拠等 2008年築、新耐震基準に適合 なし 3.1.1と3.1.2の点数の高い方で評価 3.0 3.1 高耐震・免震等 5 3.0 3.1.1 耐震性 根拠等建築基準法に準拠 3.1.2 免震・制震・制振性能 3.0 根拠等揺れを抑える装置を導入していない 5.0 10 3.2 再生材利用率 · 廃棄物処理負荷抑制 3.2.1 再生材利用率 ①と②の平均で評価する 3.0 ① 躯体材料 導入なし ② 非構造材料 ビニル床シート使用 3.0 リサイクル材品目数(非構造材) 1 2.0 3.2.2 廃棄物処理負荷抑制 根拠等 2),3),6),7)について取り組み 取組数 3.3 躯体材料の耐用年数 4.0 根拠等 品確法の等級2相当 経過年数+今後の想定耐用年数 65 3.4.1,3.4.2,3.4.3,3.4.4の平均 3.6 3.4 主要設備機器の更新必要間隔/設備の自給率向上/維持管理/バリアフリー 4.4 3.4.1 主要設備機器の更新必要間隔 根拠等 受変電30、非常用発電30、水槽30、ポンプ類20、空調15 更新年数の平均値 2.0 3.4.2 設備(電力等)の自給率向上 根拠等 1)に取組み 自給率向上の取組数 項目 5.0 3.4.3 維持管理 根拠等 1),2),3),4),5),6)について取り組み 維持管理に関する取組数 13 ポイント 3.0 3.4.4 バリアフリー対策 根拠等 建物移動等円滑化基準(最低限のレベル)を満たしている 15.6 25 | 合計 4. 生物多様性/敷地 評価値 評価 最大加点 指標 必須項目 ;特定外来生物・未判定外来生物・生態系被害防止外来種を使用しない 適合 根拠等自ら導入していない。 4.1 生物多様性の向上 10.0 10 根拠等 1),2),5)について取り組み [4.2対象外の時は点数を倍] ②取組表による場合のポイント数 3 ポイント 4.2 土壌環境品質・ブラウンフィールド再生 0 根拠等要措置区域に該当しない [対策不要は対象外] なし 4.3 公共交通機関の接近性 5 5.0 4.3.1 公共交通機関の接近性 根拠等 横浜高速鉄道みなとみらい線 元町・中華街駅から徒歩2分 鉄道駅またはバス停からの距離 分圏内 4.3.2 交通結節点への接近性、敷地周辺への配慮 評価しない 3.0 4.4 自然災害リスク対策 根拠等 リスクの合計数 3 種類 液状化・地震:対策あり、津波:対策なし 18.0 20 | 合計 5. 屋内環境 評価 最大加点 指標 評価値 適合 必須項目 : 建築物衛生管理基準の準拠または質問票への適合 なし 根拠等 質問票に適合 5.1 昼光利用 5.1.1の点数×2/3+5.1.2の点数×1/3 3.3 3.0 5.1.1 自然採光 根拠等開口率計算(右記は物販の開口率) 開口率 39.7 % 4.0 5.1.2 昼光利用設備 根拠等ハイサイドライトあり 昼光利用設備 種類 4 5.2 自然換気性能 ※コンビニエンスストアは評価対象外。ただし、計算の便宜上、C104セルと同じ数値を入力。 1.0 根拠等売場に自然換気が可能な開口部がない 1.0 5.3 眺望•視環境 根拠等 天井高2.9m(物販)、2.85m(その他) 天井高 m以上 5.3 10 合計



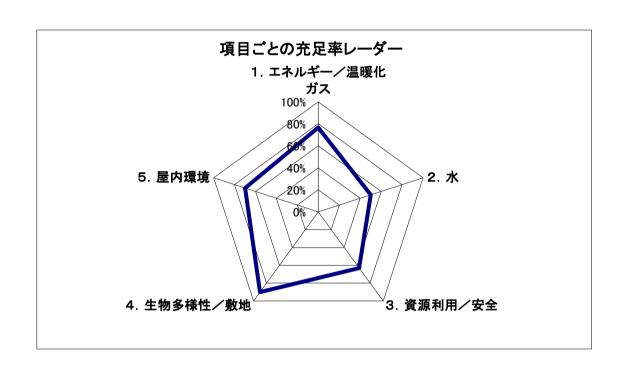
### ・テナントと共同で省エネに取組み ・非構造材料にリサイクル材1種使用 ・最寄駅から徒歩2分の交通利便性 ・多様な樹種を導入し良好に緑地を管理している

環境性能の特徴

評価機関、評価員記名欄
認証機関記名欄

# 【集合住宅】 I 評価結果 I 東合住宅 I 評価結果 I 東田語価マニュアル: CASBEE-不動産【集合住宅】(2021年SDGs対応版) v1.2.1

建物名称 建設地			園ザ・タワー	敷地面積	1,676.02	$m^2$	評価の段階	運用段階評価	
	神奈川県横	浜市中	中区山下町27	建築面積	1,064.40	$m^2$	評価の実施日	2024年1月12	日
用途地域 建物用途	商業地域(「 共同住宅	<b>万火地</b>	域)	延床面積 階数	12,477.64 地上18階 地下2階	m²	作成者 不動産評価員番号	後藤 早貴 ふ-001305-2	8
竣工年月	2008年1月			構造			確認日	, <b>5</b> , 55,555 E	
直近の大規 	模改修実施年	-月		平均居住人員 年間使用時間		人 時間/年	確認者 不動産評価員番号		
評価結果				,					
72.6	/100	合計	,		A	S ランク; A ランク;	****	<b>≧</b>	78 66
(得点	/ 満点)	ны		***	424	B+ランク;	***	≧	60
   ポイントは小	、数点第1位ま	でのま	示とする			B ランク;	**	≧	50
	ギー/温暖イ								
評価 適合	最大加点	心石工	<b>=</b>	: 省エネルギー基準への適合、目標設定			(*は参考値)	評価値	
<u> </u>		必須項		宇実績値レベル4。目標設定を行いモニタ!			ヘルギー(目標値)	489.7	MJ/m²•年
15.0	20		使用•排出原単	を構築している。					_
13.0	20	1.1		年 <b>位(計 寿 恒)</b> <b>F</b> C/S=494.6/801.0=0.618			ヘルギー(計画値)	494.6	MJ/m²∙年
				二次エネルギー=一次エネルギー/9.76 CO2排出量=二次エネルギー×実排出		二次エネ CO <sub>2</sub> 排出	ヘルギー(*) -! 量 <i>(</i> *)	50.7 17.8	_kWh/m²∙年 kg-CO₂/m²∙年
4.0	5	1.2	使用•排出原単	位(実績値)	共用部の評価		, ,		_
			根拠等	<sup>学</sup> 2022/8-2023/7実績値 ニ次エネルギー=一次エネルギー/9.76	として質出、CO2排出量=		ヘルギー(実績値) ヘルギー(*)	494.6 50.7	_MJ/m²∙年 kWh/m²∙年
				二次エネルギー×実排出係数0.352とし	て算出	CO <sub>2</sub> 排出	` '	17.8	kg-CO <sub>2</sub> /m <sup>2</sup> •年
1.0	5	1.3	省エネルギー(根拠等	<b>仕様評価)</b> § 3)について取組み	専有部の省エネ対策	道 ス さわ	ルた対策項目数	1	項目
3.0	5	1.4	自然エネルギー	_			7.7.对宋项日数		_
23.0	30	合計		手 自然エネルギーなし		利用率		0.0	%
	] 30	——	_						
<b>2. 水</b> 評価	最大加点					指標		評価値	
適合		必須項		;目標設定、モニタリング、運用管理体制		•			<b>-</b>
	0	2 1	根拠等 <b>水使用量(計算</b>	≨ <mark>目標設定を行い、モニタリング実施。運月</mark> 「 <b>値</b> )	月管理体制を構築 評価しない	水使用量	量(目標値)	62.8	_L/m²•年
1.0	5		水使用量(仕様	<b>評価</b> )	п іш о ос				7
4.0	5	2.3	<sup>根拠領</sup> 水使用量(実績	手 <mark>取組みなし                                    </mark>		水使用量	量(計画値)		_L/m²∙年
		•	根拠等	等 2022/8-2023/7実績値		水使用量	量(実績値)	62.8	L/m²•年
5.0	10	合計							
3. 資源利						+- I=-		== / <del>=</del> / <del>=</del>	
評価 適合	_ 最大加点 □	必須項	頁目	; 新耐震基準への適合またはIs値、If値		指標		評価値	
2.0		•	根拠等	等 2008年築、新耐震基準に適合	10のよ数の言い士で評価	なし			
3.0	5		高耐震·免震等 耐震性	<b>F</b> 3.1.1≥3	.1.2の点数の高い方で評価	_			
3.0	_	212	根拠等 免震・制震・制抗	等 建築基準法に準拠 長性 鉄					
		•	根拠等	揺れを抑える装置を導入していない					
2.0	5		· <b>再生材利用率</b> · 再生材利用率	•廃棄物処理負荷抑制 3.2	2.1と3.2.2の平均で評価する ①と②の平均で評価する				
3.0		1	躯体材料	導入なし					_
3.0			○非構造材料 ○廃棄物処理負荷	ビニル床シート使用		リサイクル	レ材品目数(非構造材)	1	品目
		•	根拠等	<b>∮1)について取り組み</b>		取組数		1	ポイント
4.0	5	3.3	躯体材料の耐	用年数					
4.0			根拠等	等 品確法の等級2相当		経過年数Ⅎ	⊦今後の想定耐用年数	65	年
3.6	5		主要設備機器の	等 品確法の等級2相当 <b>更新必要間隔/設備の自給率向上/維</b>	持管理/バリアフリー		ト今後の想定耐用年数 .1,3.4.2,3.4.3,3.4.4 <i>の</i>		年
	5		主要設備機器の 主要設備機器の	等 品確法の等級2相当 <b>更新必要間隔/設備の自給率向上/維</b>		3.4			]年
3.6	5	3.4.1	主要設備機器の 主要設備機器の 根拠等 設備(電力等)の	等 品確法の等級2相当 <b>更新必要間隔/設備の自給率向上/維</b> の更新必要間隔 受変電30、非常用発電30、水槽30、ポン の自給率向上		3.4 更新年数	.1,3.4.2,3.4.3,3.4.4の 数の平均値	平均 25	<b>]</b> 年
3.6	5	3.4.1 3.4.2	主要設備機器の 主要設備機器の 根拠等 設備(電力等)の 根拠等 維持管理	等品確法の等級2相当 <b>更新必要間隔/設備の自給率向上/維</b> の更新必要間隔 等受変電30、非常用発電30、水槽30、ポン の自給率向上 等1)について取り組み		3.4 更新年数 自給率向	.1,3.4.2,3.4.3,3.4.4の 效の平均値 句上の取組数	平均 25 1	] 年 ]項目
3.6 4.4 2.0 5.0	5	3.4.1 3.4.2 3.4.3	主要設備機器の 主要設備機器の 根拠等 設備(電力等)の 根拠等 維持管理 根拠等	等品確法の等級2相当 <b>更新必要間隔/設備の自給率向上/維</b> の更新必要間隔 等受変電30、非常用発電30、水槽30、ポン の自給率向上 等 1)について取り組み 等 (1),2),3),4),5),6)について取り組み		3.4 更新年数 自給率向	.1,3.4.2,3.4.3,3.4.4の 数の平均値	平均 25	<b>]</b> 年
3.6 4.4 2.0 5.0		3.4.1 3.4.2 3.4.3 3.4.4	主要設備機器の 主要設備機器の 根拠等 設備(電力等)の 根拠等 維持管理 根拠等 バリアフリー対策	等品確法の等級2相当 <b>更新必要間隔/設備の自給率向上/維</b> の更新必要間隔 等受変電30、非常用発電30、水槽30、ポン の自給率向上 等 1)について取り組み 等 (1),2),3),4),5),6)について取り組み	プ類20、空調15	3.4 更新年数 自給率向	.1,3.4.2,3.4.3,3.4.4の 效の平均値 句上の取組数	平均 25 1	] 年 ]項目
3.6 4.4 2.0 5.0	5	3.4.1 3.4.2 3.4.3	主要設備機器の 主要設備機器の 根拠等 設備(電力等)の 根拠等 維持管理 根拠等 バリアフリー対策	等品確法の等級2相当 <b>②更新必要間隔/設備の自給率向上/維</b> の更新必要間隔 等受変電30、非常用発電30、水槽30、ポンの自給率向上 等 1)について取り組み 等 (1)、2)、3)、4)、5)、6)について取り組み 策	プ類20、空調15	3.4 更新年数 自給率向	.1,3.4.2,3.4.3,3.4.4の 效の平均値 句上の取組数	平均 25 1	] 年 ]項目
3.6 4.4 2.0 5.0 3.0 12.6 4. 生物多	20 様性/敷地	3.4.1 3.4.2 3.4.3 3.4.4 合計	主要設備機器の 主要設備機器の 根拠等 設備(電力等)の 根拠等 維持管理 根拠等 バリアフリー対策	等品確法の等級2相当 <b>②更新必要間隔/設備の自給率向上/維</b> の更新必要間隔 等受変電30、非常用発電30、水槽30、ポンの自給率向上 等 1)について取り組み 等 (1)、2)、3)、4)、5)、6)について取り組み 策	プ類20、空調15	3.4 更新年数 自給率向 維持管理	.1,3.4.2,3.4.3,3.4.4の 效の平均値 句上の取組数	平均 25 1 13	] 年 ]項目
3.6 4.4 2.0 5.0 3.0	20 様性/敷地 最大加点	3.4.1 3.4.2 3.4.3 3.4.4 合計	主要設備機器の 主要設備機器の 根拠等の 設備(電力等)の 維持管理 根持管理 根拠等 バリアフリー根拠等	等品確法の等級2相当 <b>②更新必要間隔/設備の自給率向上/維</b> の更新必要間隔 等受変電30、非常用発電30、水槽30、ポンの自給率向上 等 1)について取り組み 等 (1)、2)、3)、4)、5)、6)について取り組み 策	プ類20、空調15 レ)を満たしている	3.4 更新年数 自給率向 維持管理 指標	.1,3.4.2,3.4.3,3.4.4の 效の平均値 句上の取組数	平均 25 1	] 年 ]項目
3.6 4.4 2.0 5.0 3.0 12.6 4. 生物多 評価 適合	20 <b>様性/敷地</b> 最大加点	3.4.1 3.4.2 3.4.3 3.4.4 合計	主要設備機器の 主要設備機器の 主要設備(電力場)の 設備(電力根 根等)の 維持管理根型 ルブリアフリー根 リー根拠等 を でする。 は、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	等品確法の等級2相当 の更新必要間隔/設備の自給率向上/維 の更新必要間隔 等受変電30、非常用発電30、水槽30、ポン の自給率向上 (1)について取り組み (5)(1)(2)(3)(4)(5)(6)について取り組み (6)(2)(3)(4)(5)(6)について取り組み (7)(2)(3)(4)(5)(6)について取り組み (7)(3)(4)(5)(6)について取り組み (7)(4)(4)(4)(4)(4)(4)(4)(4)(4)(4)(4)(4)(4)	プ類20、空調15 レ)を満たしている	3.4 更新年数 自給率向 維持管理 指標	.1,3.4.2,3.4.3,3.4.4の 效の平均値 句上の取組数	平均 25 1 13	] 年 ]項目
3.6 4.4 2.0 5.0 3.0 12.6 4. 生物多 評価 適合	20 様性/敷地 最大加点	3.4.1 3.4.2 3.4.3 3.4.4 合計 必須可 4.1	主要設備機器のののでは、	等 品確法の等級 2 相当  ②更新必要間隔/設備の自給率向上/維  ②更新必要間隔 等受変電30、非常用発電30、水槽30、ポン  ②自給率向上 等 (1),2),3),4),5),6)について取り組み  等 (2),3),4),5),6)について取り組み  策 (3),2),3),4),5),6)について取り組み  策 (4) (5) (6) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7	プ類20、空調15 レ)を満たしている	3.4 更自維 お	.1,3.4.2,3.4.3,3.4.4の 效の平均値 句上の取組数	平均 25 1 13	] 年 ]項目
3.6 4.4 2.0 5.0 3.0 12.6 4. 生物多 評価 適合 10.0 [4.2対象外の 0.0	20 様性/敷地 最大加点 10 時は点数を倍]	3.4.1 3.4.2 3.4.3 3.4.4 合計 必須可 4.1	主要 (す) (す) (す) (す) (す) (す) (す) (す)	等品確法の等級 2 相当 の更新必要間隔/設備の自給率向上/維 の更新必要間隔 等受変電30、非常用発電30、水槽30、ポン の自給率向上 (1)について取り組み (1)、2)、3)、4)、5)、6)について取り組み (注)、5)、6)について取り組み (注)、5)、6)について取り組み (注)、6)、6)、6)、6)、6)。6)。6)。6)。6)。6)。6)。6)。6)。6)。6)。6)。6)。6	プ類20、空調15 レ)を満たしている	3.4 更自維 お いな 取 間 は り は り は り は り は り は り は り り り り り り	.1,3.4.2,3.4.3,3.4.4の 数の平均値 句上の取組数 里に関する取組数	平均 25 1 13 評価値	 ]年 ]項目 ]ポイント
3.6 4.4 2.0 5.0 3.0 12.6 4. 生物多・ 評価 適合 10.0 [4.2対象外の 0.0 [対策不 5.0	20 様性/敷地 最大加点 10 時は点数を倍]	3.4.1 3.4.2 3.4.3 3.4.4 合計 必須項 4.1 4.2	主主 要要 備 構 横 横 横 横 世 大 一 大 一 大 一 大 一 大 一 大 大 一 一 大 一 大 一 大 一 大 一 一 大 一 一 大 一 一 大 一 一 大 一 一 一 大 一 一 一 大 一 一 一 大 一 一 一 大 一 一 一 し し し し し し し し し し し し し	等品確法の等級 2 相当 の更新必要間隔/設備の自給率向上/維 の更新必要間隔 等受変電30、非常用発電30、水槽30、ポンの自給率向上 等 1)について取り組み 等 1),2),3),4),5),6)について取り組み 策 達物移動等円滑化基準(最低限のレベ) は特定外来生物・未判定外来生物・生態 等自ら導入していない。 向上 等 1),2),5)について取り組み ・ブラウンフィールド再生 等 要措置区域に該当しない の接近性	プ類20、空調15 レ)を満たしている	3.4 更自維 お	.1,3.4.2,3.4.3,3.4.4の 数の平均値 句上の取組数 里に関する取組数	平均 25 1 13 評価値	 ]年 ]項目 ]ポイント
3.6 4.4 2.0 5.0 3.0 12.6 4. 生物多 評価 適合 10.0 [4.2対象外の 0.0 [対策不	20 様性/敷地 最大加点 10 時は点数を倍] 0 で要は対象外]	3.4.1 3.4.2 3.4.3 3.4.4 合計 必須項 4.1 4.2	主主 設維 バーフョー ・	等品確法の等級 2 相当 の更新必要間隔/設備の自給率向上/維 の更新必要間隔 等受変電30、非常用発電30、水槽30、ポンの自給率向上 等 1)について取り組み 等 1),2),3),4),5),6)について取り組み 策 達物移動等円滑化基準(最低限のレベ) は特定外来生物・未判定外来生物・生態 等自ら導入していない。 向上 等 1),2),5)について取り組み ・ブラウンフィールド再生 等 要措置区域に該当しない の接近性	プ類20、空調15	3.4 更自維 おかな で で で で で で で で で で で で で で で で で で で	.1,3.4.2,3.4.3,3.4.4の 数の平均値 句上の取組数 里に関する取組数	平均 25 1 13 評価値	 ]年 ]項目 ]ポイント
3.6 4.4 2.0 5.0 3.0 12.6 4. 生物多 評価 適合 10.0 [4.2対象外の 0.0 [対策不 5.0 5.0	20 様性/敷地 最大加点 10 時は点数を倍] では対象外]	3.4.1 3.4.2 3.4.3 3.4.4 合計 必須項 4.1 4.2 4.3.1 4.3.1	主主 設維 バー 目生土 公公 交要要 備持 リー ヤー・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	等品確法の等級 2 相当 の更新必要間隔/設備の自給率向上/維 の更新必要間隔 等受変電30、非常用発電30、水槽30、ポンの自給率向上 (1)について取り組み (5)(1)(2)(3)(4)(5)(6)について取り組み (5)(1)(2)(3)(4)(5)(6)について取り組み (5)(1)(2)(3)(4)(5)(6)について取り組み (5)(1)(2)(3)(4)(5)(6)について取り組み (6)(1)(2)(3)(4)(5)(6)について取り組み (7)(1)(2)(5)について取り組み (7)(1)(2)(5)について取り組み (7)(1)(2)(5)について取り組み (7)(2)(5)について取り組み (7)(4)(5)(6)(6)(6)(6)(6)(6)(6)(6)(6)(6)(6)(6)(6)	プ類20、空調15	3.4 更自維 おかな で で で で で で で で で で で で で で で で で で で	.1,3.4.2,3.4.3,3.4.4の 数の平均値 句上の取組数 里に関する取組数 こよる場合のポイント数	平均 25 1 13 評価値	ー   年   項目   ポイント
3.6 4.4 2.0 5.0 3.0 12.6 4. 生物多・ 評価 適合 10.0 [4.2対象外の 0.0 [対策不 5.0	20 様性/敷地 最大加点 10 時は点数を倍] 0 で要は対象外]	3.4.1 3.4.2 3.4.3 3.4.4 合計 必須項 4.1 4.2 4.3.1 4.3.1	主主 設維 バー 目 生 土 公公要要 備 持 リー	毎日確法の等級2相当 の更新必要間隔/設備の自給率向上/維 の更新必要間隔 等受変電30、非常用発電30、水槽30、ポンの自給率向上 (1)について取り組み (1)(2),3),4),5),6)について取り組み (2)(2)(3),4),5),6)について取り組み (3)(4)(4)(4)(4)(4)(4)(4)(4)(4)(4)(4)(4)(4)	プ類20、空調15 レ)を満たしている 系被害防止外来種を使用した	3.4 更自維 おかな で で で で で で で で で で で で で で で で で で で	.1,3.4.2,3.4.3,3.4.4の 故の平均値 対上の取組数 里に関する取組数 こよる場合のポイント数	平均 25 1 13 評価値	ー   年   項目   ポイント
3.6 4.4 2.0 5.0 3.0 12.6 4. 生物多 評価 適合 10.0 [4.2対象外の 0.0 [対策不 5.0 5.0	20 様性/敷地 最大加点 10 時は点数を倍] 0 :要は対象外] 5	3.4.1 3.4.2 3.4.3 3.4.4 合計 必須項 4.1 4.2 4.3 4.3.1 4.3.2 4.4	主主設維バー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	等品確法の等級 2 相当 の更新必要間隔/設備の自給率向上/維 の更新必要間隔 等受変電30、非常用発電30、水槽30、ポンの自給率向上 (1)について取り組み (5)(1)(2)(3)(4)(5)(6)について取り組み (5)(2)(3)(4)(5)(6)について取り組み (5)(4)(5)(6)について取り組み (5)(6)(6)(6)(6)(6)(6)(6)(6)(6)(6)(6)(6)(6)	プ類20、空調15 レ)を満たしている 系被害防止外来種を使用した	3.4更自維おお 持指し 取 し 駅標は まままままます。	.1,3.4.2,3.4.3,3.4.4の 故の平均値 対上の取組数 里に関する取組数 こよる場合のポイント数	平均 25 1 13 評価値 3	] 年 ]項目 ]ポイント ]ポイント
3.6 4.4 2.0 5.0 3.0 12.6 4. 生物多 評価 適合 10.0 [4.2対象外の 0.0 [対策不 5.0 5.0	20 様性/敷地 最大加点 10 時は点数を倍] では対象外]	3.4.1 3.4.2 3.4.3 3.4.4 合計 必須項 4.1 4.2 4.3.1 4.3.1	主主設維バー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	毎日確法の等級2相当 の更新必要間隔/設備の自給率向上/維 の更新必要間隔 等受変電30、非常用発電30、水槽30、ポンの自給率向上 (1)について取り組み (1)(2),3),4),5),6)について取り組み (2)(2)(3),4),5),6)について取り組み (3)(4)(4)(4)(4)(4)(4)(4)(4)(4)(4)(4)(4)(4)	プ類20、空調15 レ)を満たしている 系被害防止外来種を使用した	3.4更自維おお 持指し 取 し 駅標は まままままます。	.1,3.4.2,3.4.3,3.4.4の 故の平均値 対上の取組数 里に関する取組数 こよる場合のポイント数	平均 25 1 13 評価値 3	] 年 ]項目 ]ポイント ]ポイント
3.6 4.4 2.0 5.0 3.0 12.6 4. 生物多 評価 適合 10.0 [4.2対象外の 0.0 [対策不 5.0 5.0	20 様性/敷地 最大加点 10 時は点数を倍] 0 要は対象外] 5	3.4.1 3.4.2 3.4.3 3.4.4 合計 必須項 4.1 4.2 4.3 4.3.1 4.3.2 4.4	主主設維バー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	毎日確法の等級2相当 の更新必要間隔/設備の自給率向上/維 の更新必要間隔 等受変電30、非常用発電30、水槽30、ポンの自給率向上 (1)について取り組み (1)(2),3),4),5),6)について取り組み (2)(2)(3),4),5),6)について取り組み (3)(4)(4)(4)(4)(4)(4)(4)(4)(4)(4)(4)(4)(4)	プ類20、空調15 レ)を満たしている 系被害防止外来種を使用した	3.4女女女女更自維指いな②な 鉄 リ新給持標し駅クの大クの	.1,3.4.2,3.4.3,3.4.4の 故の平均値 対上の取組数 里に関する取組数 こよる場合のポイント数	字均 25 1 13 評価値 3	一 一 年 ]項目 ]ポイント ] ポイント
3.6 4.4 2.0 5.0 3.0 12.6 4. 生物多 評価 適合 10.0 [4.2対象外の 0.0 [対策不 5.0 5.0	20 様性/敷地 最大加点 10 時は点数を倍] 0 要は対象外] 5	3.4.1 3.4.2 3.4.3 3.4.4 合計 必須 4.1 4.2 4.3 4.3.1 4.3.2 4.4 合計	主主設維 バー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	等品確法の等級 2 相当の更新必要間隔/設備の自給率向上/維の更新必要間隔 受変電30、非常用発電30、水槽30、ポンの自給率向上 (1)について取り組み (5) (1)(2)(3)(4)(5)(6)について取り組み (5) (2)(3)(4)(5)(6)について取り組み (5) (2)(3)(4)(5)(6)について取り組み (5) (2)(3)(4)(5)(6)について取り組み (5) (2)(3)(4)(5)(6)について取り組み (6) (2)(4)(4)(6)(6)(6)(6)(6)(6)(6)(6)(6)(6)(6)(6)(6)	プ類20、空調15 レ)を満たしている 系被害防止外来種を使用し 華街駅から徒歩2分 評価しない	3.4更自維おお 持指し 取 し 駅標は まままままます。	.1,3.4.2,3.4.3,3.4.4の 故の平均値 対上の取組数 里に関する取組数 こよる場合のポイント数	平均 25 1 13 評価値 3	] 年 ]項目 ]ポイント ]ポイント
3.6 4.4 2.0 5.0 3.0 12.6 4. 生物多 評価 適合 10.0 [4.2対象外の 0.0 [対策不 5.0 5.0	20 様性/敷地 最大加点 10 時は点数を倍] 0 要は対象外] 5	3.4.1 3.4.2 3.4.3 3.4.4 合計 必須項 4.1 4.2 4.3 4.3.1 4.3.2 4.4	主主設維 バー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	毎日確法の等級 2 相当 の更新必要間隔/設備の自給率向上/維 の更新必要間隔 受変電30、非常用発電30、水槽30、ポンの自給率向上 (1)について取り組み (1)(2)(3)(4)(5)(6)について取り組み (2)(5)(5)(1)(5)(5)(5)(5)(5)(5)(5)(5)(5)(5)(5)(5)(5)	プ類20、空調15 レ)を満たしている 系被害防止外来種を使用し 華街駅から徒歩2分 評価しない	3.4女女女女更自維指いな②な 鉄 リ新給持標し駅クの大クの	.1,3.4.2,3.4.3,3.4.4の 故の平均値 対上の取組数 里に関する取組数 こよる場合のポイント数	字均 25 1 13 評価値 3	] 年 ]項目 ]ポイント ]ポイント
3.6 4.4 2.0 5.0 3.0 12.6 4. 生物多 評価 適合 10.0 [4.2対象外の 0.0 [対策不 5.0 5.0	20 様性/敷地 最大加点 10 時は点数を倍] 0 要は対象外] 5	3.4.1         3.4.2         3.4.3         3.4.4         A         4.1         4.2         4.3.1         4.4.4         A         A         A         A         A         A         A         A         A         A         A         A         A         A         B         A         B	主主設維が、一角生土、公公交自り、大学、大学、大学、大学、大学、大学、大学、大学、大学、大学、大学、大学、大学、	毎日確法の等級 2 相当の更新必要間隔/設備の自給率向上/維の更新必要間隔 更要第30、非常用発電30、水槽30、ポンの自給率向上 (1)について取り組み (1)(2)(3)(4)(5)(6)について取り組み (5)(5)(6)(6)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)(7)	プ類20、空調15 レ)を満たしている 系被害防止外来種を使用し 華街駅から徒歩2分 評価しない	更自維なのののでは、まれのでは、なののでは、まれのでは、なののでは、 <td>.1,3.4.2,3.4.3,3.4.4の 故の平均値 対上の取組数 里に関する取組数 こよる場合のポイント数</td> <td>字均 25 1 13 評価値 3</td> <td>] 年 ]項目 ]ポイント ]ポイント</td>	.1,3.4.2,3.4.3,3.4.4の 故の平均値 対上の取組数 里に関する取組数 こよる場合のポイント数	字均 25 1 13 評価値 3	] 年 ]項目 ]ポイント ]ポイント
3.6 4.4 2.0 5.0 3.0 12.6 4. 生物多・ 評価 適合 10.0 [4.2対象外の 0.0 [対策不 5.0 5.0 5.0	20 様性/敷地 最大加点 10 時は点数を倍] 0 要は対象外] 5	3.4.1         3.4.2         3.4.3         3.4.4         合         4.1         4.2         4.3.1         4.3.2         4.4         合         5.1.1	主主設維が、一日生土、公公交自日日日を大きのでは、「大きのでは、」」、「いきのでは、「大きのでは、「いきのでは、「いきのでは、「いきのでは、「いきのでは、「いきのでは、「いきのでは、「いきのでは、「いきのでは、「いきのでは、「いきのでは、「いきのでは、「いきのでは、「いきのでは、「いきのでは、「いきのでは、「いきのでは、」」、「いきのでは、「いきのでは、「いきのでは、「いきのでは、「いきのでは、「いきのでは、「いきのでは、「いきのでは、」」、「いきのでは、」」、「いきのでは、「いきのでは、「いきのでは、こうでは、「いきのでは、こうでは、「いきのでは、こうでは、「いきのでは、こうでは、「いきのでは、こうでは、「いきのでは、こうでは、「いきのでは、こうでは、「いきのでは、こうでは、「いきのでは、」」、「いきのでは、「いきのでは、こうでは、「いきのでは、こうでは、「いきのでは、こうでは、「いきのでは、こうでは、「いきのでは、こうでは、「いきのでは、こうでは、「いきのでは、こうでは、こうでは、「いきのでは、こうでは、「いきのでは、こうでは、こうでは、「いきのでは、こうでは、こうでは、こうでは、こうでは、こうでは、こうでは、こうでは、こう	毎日確法の等級2相当 の更新必要間隔/設備の自給率向上/維 の更新必要間隔 一受変電30、非常用発電30、水槽30、ポンの自給率向上 (1)について取り組み (5)(1)、(2)、(3)、(4)、(5)、(6)について取り組み (5)(1)、(2)、(3)、(4)、(5)、(6)について取り組み (5)(1)、(2)、(3)、(4)、(5)、(6)について取り組み (5)(1)、(2)、(5)について取り組み (6)(1)、(2)、(5)について取り組み (7)(1)、(4)(1)、(5)について取り組み (7)(1)、(4)(1)、(5)について取り組み (7)(1)、(4)(1)、(5)について取り組み (7)(1)、(4)(1)、(5)について取り組み (7)(1)、(4)(1)、(5)(1)、(6)(1)、(6)(1) (6)(1)、(6)(1)、(6)(1)、(6)(1) (7)(1)、(6)(1)、(6)(1)、(6)(1) (7)(1)、(6)(1)、(6)(1)、(6)(1) (7)(1)、(6)(1)、(6)(1)、(6)(1) (7)(1)、(6)(1)、(6)(1)、(6)(1) (7)(1)、(6)(1)、(6)(1)、(6)(1) (7)(1)、(6)(1)、(6)(1)、(6)(1) (7)(1)、(6)(1)、(6)(1)、(6)(1) (7)(1)、(6)(1)、(6)(1)、(6)(1) (7)(1)、(6)(1)、(6)(1)、(6)(1) (7)(1)、(6)(1)、(6)(1) (7)(1)、(6)(1)、(6)(1) (7)(1)、(6)(1)、(6)(1) (7)(1)、(6)(1)、(6)(1) (7)(1)、(6)(1)、(6)(1) (7)(1)、(6)(1)、(6)(1) (7)(1)、(6)(1)、(6)(1) (7)(1)、(6)(1)、(6)(1) (7)(1)、(6)(1)、(6)(1) (7)(1)、(6)(1)、(6)(1) (7)(1)、(6)(1)、(6)(1) (7)(1)、(6)(1)、(6)(1) (7)(1)、(6)(1)、(6)(1) (7)(1)、(6)(1) (6)(1) (7)(1)、(6)(1) (6)(1) (7)(1)、(6)(1) (6)(1) (7)(1)、(6)(1) (6)(1) (7)(1)、(6)(1) (6)(1) (7)(1) (6	プ類20、空調15 レ)を満たしている 系被害防止外来種を使用し 華街駅から徒歩2分 評価しない	更自維なのののでは、まれのでは、なののでは、まれのでは、なののでは、 <td>.1,3.4.2,3.4.3,3.4.4の 故の平均値 対上の取組数 里に関する取組数 こよる場合のポイント数</td> <td>字均 25 1 13 評価値 3</td> <td>] 年 ]項目 ]ポイント ]ポイント</td>	.1,3.4.2,3.4.3,3.4.4の 故の平均値 対上の取組数 里に関する取組数 こよる場合のポイント数	字均 25 1 13 評価値 3	] 年 ]項目 ]ポイント ]ポイント
3.6 4.4 2.0 5.0 3.0 12.6 4. 生物多 評価 適合 10.0 [4.2対象外の 0.0 [対策不 5.0 5.0 3.0	20 様性/敷地 最大加点 10 時は点数を倍] 0 要は対象外] 5	3.4.1         3.4.2         3.4.3         3.4.4         合         4.1         4.2         4.3.1         4.3.2         4.4         合         5.1.1	主主設維が、一月生土、公公交自り、日屋自身要要備持、リックのでで、大田の大田の大田の大田の大田の大田の大田の大田の大田の大田の大田の大田の大田の大	毎日確法の等級 2 相当 「更新必要間隔/設備の自給率向上/維 の更新必要間隔 毎 受変電30、非常用発電30、水槽30、ポンの自給率向上 年 1)について取り組み  (事 1)、2)、3)、4)、5)、6)について取り組み (事 1)、2)、3)、4)、5)、6)について取り組み (事 2 物移動等円滑化基準(最低限のレベ) (事 2 ) (最 3 ) (まままままままままままままままままままままままままままままままままま	プ類20、空調15 レ)を満たしている 系被害防止外来種を使用し 華街駅から徒歩2分 評価しない		.1,3.4.2,3.4.3,3.4.4の 故の平均値 対上の取組数 里に関する取組数 こよる場合のポイント数	平均 25 1 13 評価値 3	   年   項 ポイント   ポイント 内   型類
3.6 4.4 2.0 5.0 3.0 12.6 4. 生物多・ 評価 適合 10.0 [4.2対象外の 0.0 [対策不 5.0 5.0 5.0	20   様性/敷地   10   10   10   10   10   10   10   1	3.4.1 3.4.2 3.4.3 3.4.4 合 <b>必</b> 4.1 4.3.1 4.3.1 4.3.1 4.3.1 5.1.1 5.1.1.1	主主設維 バー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	毎日の東新必要間隔/設備の自給率向上/維の更新必要間隔/設備の自給率向上/維の更新必要間隔 毎 受変電30、非常用発電30、水槽30、ポンの自給率向上 (1)、(2)、(3)、(4)、(5)、(6) について取り組み (5) (1)、(2)、(3)、(4)、(5)、(6) について取り組み (5) (2)、(3)、(4)、(5)、(6) について取り組み (5) (4) (4) (5) (6) について取り組み (6) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7	プ類20、空調15 レ)を満たしている 系被害防止外来種を使用し 華街駅から徒歩2分 評価しない	P   V   V   V   V   V   V   V   V   V	.1,3.4.2,3.4.3,3.4.4の 故の平均値 句上の取組数 里に関する取組数 こよる場合のポイント数 合計数	字均 25 1 13 評価値 3	コ コ コ コ ポ イント カ 大 内 コ の の の の の の の の の の の の の
3.6 4.4 2.0 5.0 3.0 12.6 4. 生物多 評価 適合 10.0 [4.2対象外の 0.0 [対策不 5.0 5.0 3.0 3.0 3.0	20 様性/敷地 最大加点 10 時は点数を倍 0 要は対象外 5	3.4.1 3.4.2 3.4.3 3.4.4 合 <b>必</b> 4.1 4.3.1 4.3.1 4.3.1 5.1.1.1 5.1.1.1 5.1.1.2	主主設維が、一月生土、公公、交自日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日	毎日確法の等級 2 相当 「更新必要間隔/設備の自給率向上/維 の更新必要間隔 毎 受変電30、非常用発電30、水槽30、ポンの自給率向上 年 1)について取り組み  (事 1)、2)、3)、4)、5)、6)について取り組み (事 1)、2)、3)、4)、5)、6)について取り組み (事 2 物移動等円滑化基準(最低限のレベ) (事 2 ) (最 3 ) (まままままままままままままままままままままままままままままままままま	プ類20、空調15 レ)を満たしている 系被害防止外来種を使用し 華街駅から徒歩2分 評価しない		.1,3.4.2,3.4.3,3.4.4の 故の平均値 句上の取組数 里に関する取組数 こよる場合のポイント数 合計数	平均 25 1 13 評価値 3	   年   項 ポイント   ポイント 内   型類
3.6 4.4 2.0 5.0 3.0 12.6 4. 生物多 評価 適合 10.0 [4.2対象外の 0.0 [対策不 5.0 5.0 3.0 18.0	20   様性/敷地   10   10   10   10   10   10   10   1	3.4.1 3.4.2 3.4.3 3.4.4 合 <b>必</b> 4.1 4.3.1 4.3.1 4.3.1 5.1.1.1 5.1.1.1 5.1.1.2	主主設維が、一直生土、公公・交自・国・自昼自昼、直通要要、備持、リット・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	毎日の東新必要間隔/設備の自給率向上/維の更新必要間隔/設備の自給率向上/維の更新必要間隔 毎 受変電30、非常用発電30、水槽30、ポンの自給率向上 (1)、(2)、(3)、(4)、(5)、(6) について取り組み (5) (1)、(2)、(3)、(4)、(5)、(6) について取り組み (5) (2)、(3)、(4)、(5)、(6) について取り組み (5) (4) (4) (5) (6) について取り組み (6) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7	プ類20、空調15 レ)を満たしている 系被害防止外来種を使用し 華街駅から徒歩2分 評価しない	P   V   V   V   V   V   V   V   V   V	.1,3.4.2,3.4.3,3.4.4の 故の平均値 句上の取組数 里に関する取組数 こよる場合のポイント数 合計数	平均 25 1 13 評価値 3	コ コ コ コ ポ イント カ カ 種類 196
3.6 4.4 2.0 5.0 3.0 12.6 4. 生物多 評価 適合 10.0 [4.2対象外の 0.0 [対策不 5.0 5.0 3.0 3.0 3.0	20 様性/敷地 最大加点 10 時は点数を倍 0 要は対象外 5	3.4.1         3.4.2         3.4.3         3.4.4         合         4.1         4.3.1         4.3.2         4.4         6         5.1.1         5.1.1.2         5.1.2	主主設維 バー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	毎日確法の等級 2 相当 「更新必要間隔/設備の自給率向上/維 の更新必要間隔/設備の自給率向上/維 の更新必要間隔 「要素の、非常用発電30、水槽30、ポンの自給率向上 「1)について取り組み 「1)、2)、3)、4)、5)、6)について取り組み 「第一位をは、1)、2)、5)について取り組み 「1)、2)、5)について取り組み 「1)、2)、5)について取り組み 「2)、5)について取り組み 「3) 「2) 「3) 「2) 「3) 「4) 「4) 「4) 「4) 「4) 「5 「4) 「5 「4) 「5 「5 「6) 「6 「6 「7) 「6 「7) 「7) 「7) 「7) 「7) 「7) 「7) 「7) 「7) 「7)	プ類20、空調15 レ)を満たしている 系被害防止外来種を使用し 華街駅から徒歩2分 評価しない		.1,3.4.2,3.4.3,3.4.4の 故の平均値 句上の取組数 里に関する取組数 こよる場合のポイント数 合計数	平均 25 1 13 評価値 3 8 3 3	   年
3.6 4.4 2.0 5.0 3.0 12.6 4. 生物多 評価 適合 10.0 [4.2対象外の 0.0 [対策不 5.0 5.0 5.0 3.0 3.0 3.0 3.0	20 様性/敷地 最大加点 10 時は点数を倍] 0 で要は対象外] 5 20 境 最大加点	3.4.1         3.4.2         3.4.3         3.4.4         合         4.1         4.2         4.3.1         4.4.4         合         5.1.1         5.1.1.1         5.1.1.2         5.1.3	主主設維 バー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	等品確法の等級 2 相当 「更新必要間隔/設備の自給率向上/維 の更新必要間隔 「更新必要間隔 「要素の、非常用発電30、水槽30、ポンの自給率向上 等 1)、2)、3)、4)、5)、6)について取り組み 等 2 は物移動等円滑化基準(最低限のレベ)	プ類20、空調15 レ)を満たしている 系被害防止外来種を使用し 華街駅から徒歩2分 評価しない	P   V   V   V   V   V   V   V   V   V	.1,3.4.2,3.4.3,3.4.4の 故の平均値 句上の取組数 里に関する取組数 こよる場合のポイント数 合計数	平均 25 1 13 評価値 3	コ コ コ コ ポ イント カ 大 内 コ の の の の の の の の の の の の の
3.6 4.4 2.0 5.0 3.0 12.6 4. 生物多 評価 適合 10.0 [4.2対象外の 0.0 [対策不 5.0 5.0 5.0 3.0 3.0 3.0 3.0	20 様性/敷地 最大加点 10 時は点数を倍] 0 で要は対象外] 5 20 境 最大加点	3.4.1 3.4.2 3.4.3 3.4.4 合 <b>必</b> 4.1 4.3.1 4.3.1 4.3.1 4.3.1 5.1.1.1 5.1.1.1 5.1.1.2 5.1.3 5.1.3	主主 設維 バー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	毎日確法の等級2相当 の更新必要間隔/設備の自給率向上/維 の更新必要間隔 等 受変電30、非常用発電30、水槽30、ポンの自給率向上 (1)について取り組み (1)(こついて取り組み (2)(2)(3)(4)(5)(6)について取り組み (3)(3)(4)(5)(6)について取り組み (4)(3)(4)(5)(6)について取り組み (5)(4)(4)(5)(6)について取り組み (5)(4)(5)(6)について取り組み (6)(6)(6)(6)(6)(6)(6)(6)(6)(6)(6)(6)(6)(	プ類20、空調15 レ)を満たしている 系被害防止外来種を使用し 華街駅から徒歩2分 評価しない		.1,3.4.2,3.4.3,3.4.4の 故の平均値 句上の取組数 里に関する取組数 こよる場合のポイント数 合計数	平均 25 1 13 評価値 3 8 3 3	ー 一年 項 ポ ポ 分 種類 コポ イ 圏 類
3.6 4.4 2.0 5.0 3.0 12.6 4. 生物多 評価 適合 10.0 [4.2対象外の 0.0 [対策不 5.0 5.0 3.0 18.0 5. 屋内環 評価 適合	20 様性/敷地 最大加点 10 時は点数を倍 0 5 要は対象外 5	3.4.1         3.4.2         3.4.3         3.4.4         合         4.1         4.2         4.3.1         4.4.4         合         5.1.1.1         5.1.1.2         5.1.3         5.2.1         5.2.1	主主設維 バー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	毎日確法の等級2相当 の更新必要間隔/設備の自給率向上/維 の更新必要間隔 ・ 受変電30、非常用発電30、水槽30、ポンの自給率向上 ・ 1)について取り組み ・ (1)、(2)、(3)、(4)、(5)、(6)について取り組み ・ (表) (基) (基) (基) (基) (基) (基) (基) (基) (基) (基	プ類20、空調15 レ)を満たしている 系被害防止外来種を使用し 華街駅から徒歩2分 評価しない		.1,3.4.2,3.4.3,3.4.4の 故の平均値 句上の取組数 里に関する取組数 こよる場合のポイント数 合計数	平均 25 1 13 評価値 3 8 3 3	   年
3.6 4.4 2.0 5.0 3.0 12.6 4. 生物多 評価 適合 10.0 [4.2対象外の 0.0 [対策不 5.0 5.0 5.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0	20 様性/敷地 最大加点 10 時は点数を倍] 0 で要は対象外] 5 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3	3.4.1 3.4.2 3.4.3 3.4.4 合 <b>必</b> 4.1 4.3.1 4.3.1 4.3.1 4.3.1 5.1.1.1 5.1.1.1 5.1.1.2 5.1.3 5.2.1 5.2.2	主主 設維 バー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	毎日確法の等級2相当 「更新必要間隔/設備の自給率向上/維 の更新必要間隔 「受変電30、非常用発電30、水槽30、ポンの自給率向上 (1)について取り組み (4)(1)(について取り組み (5)(1)(について取り組み (5)(1)(について取り組み (5)(1)(について取り組み (5)(1)(について取り組み (6)(1)(2)(3)(4)(5)(6)(こついて取り組み (7)(1)(2)(5)(こついて取り組み (7)(1)(2)(3)(2)(2)(2)(2)(2)(3)(2)(3)(4)(3)(4)(4)(4)(4)(4)(4)(4)(4)(4)(4)(4)(4)(4)	プ類20、空調15 レ)を満たしている 系被害防止外来種を使用し 華街駅から徒歩2分 評価しない		.1,3.4.2,3.4.3,3.4.4の 故の平均値 句上の取組数 里に関する取組数 こよる場合のポイント数 合計数	平均 25 1 13 評価値 3 8 3 3	   年
3.6 4.4 2.0 5.0 3.0 12.6 4. 生物多 評価 適合 10.0 [4.2対象外の 0.0 [対策不 5.0 5.0 3.0 18.0 5. 屋内環 評価 適合	20 様性/敷地 最大加点 10 時は点数を倍 0 5 要は対象外 5	3.4.1 3.4.2 3.4.3 3.4.4 合 <b>必</b> 4.1 4.3.1 4.3.1 4.3.1 4.3.1 5.1.1.1 5.1.1.1 5.1.1.2 5.1.3 5.2.1 5.2.2	主主設維 バー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	毎日確法の等級2相当 の更新必要間隔/設備の自給率向上/維 の更新必要間隔 等受変電30、非常用発電30、水槽30、ポンの自給率向上 (1)について取り組み (4)(1)(について取り組み (5)(1)(について取り組み (5)(1)(について取り組み (5)(1)(について取り組み (5)(1)(について取り組み (5)(1)(について取り組み (5)(1)(について取り組み (6)(1)(2)(5)について取り組み (7)(1)(1)(1)(1)(1)(1)(1)(1)(1)(1)(1)(1)(1)	プ類20、空調15 レ)を満たしている 系被害防止外来種を使用し 華街駅から徒歩2分 評価しない		.1,3.4.2,3.4.3,3.4.4の 故の平均値 句上の取組数 里に関する取組数 こよる場合のポイント数 合計数	平均 25 1 13 評価値 3 8 3 3	ー 一年 項 ポ ポ 分 種類 コポ イ 圏 類
3.6 4.4 2.0 5.0 3.0 12.6 4. 生物多 評価 適合 10.0 [4.2対象外の 0.0 [対策不 5.0 5.0 5.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0	20 様性/敷地 最大加点 10 時は点数を倍] 0 で要は対象外] 5 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3	3.4.1         3.4.2         3.4.3         3.4.4         合         4.1         4.2         4.3.1         4.4.4         A.3.1         5.1.1.1         5.1.1.2         5.1.3         5.2.1         5.2.2         5.2.3         5.2.3	主主 設維 バー・アー・アー・アー・アー・アー・アー・アー・アー・アー・アー・アー・アー・アー	毎日確法の等級 2 相当 の更新必要間隔/設備の自給率向上/維 の更新必要間隔 等受変電30、非常用発電30、水槽30、ポンの自給率向上 (1)について取り組み (1)(こついて取り組み (1)(こ)(3)、4)、5)、6)について取り組み (2) (2) (3)、4)、5)、6)について取り組み (3) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4	プ類20、空調15 レ)を満たしている 系被害防止外来種を使用し 華街駅から徒歩2分 評価しない		.1,3.4.2,3.4.3,3.4.4の 故の平均値 句上の取組数 里に関する取組数 こよる場合のポイント数 合計数	平均 25 1 13 評価値 3 8 3 3	   年
3.6 4.4 2.0 5.0 3.0 12.6 4. 生物多 評価 適合 10.0 [4.2対象外の 0.0 [対策不 5.0 5.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 1.0 2.0	20   様性/敷地   10   時は点数を倍   0   で要は対象外   5   5   で	3.4.1 3.4.2 3.4.3 3.4.4 合計 必須 4.1 4.3.1 4.3.1 4.3.1 4.3.1 5.1.1.1 5.1.1.1 5.1.1.2 5.1.3 5.2.1 5.2.2 5.2.2 5.2.3 5.2.4	主主 設維 バー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	毎日確法の等級2相当 の更新必要間隔/設備の自給率向上/維 の更新必要間隔 等受変電30、非常用発電30、水槽30、ポンの自給率向上 (1)について取り組み (4)(1)(について取り組み (5)(1)(について取り組み (5)(1)(について取り組み (5)(1)(について取り組み (5)(1)(について取り組み (5)(1)(について取り組み (5)(1)(について取り組み (6)(1)(2)(5)について取り組み (7)(1)(1)(1)(1)(1)(1)(1)(1)(1)(1)(1)(1)(1)	プ類20、空調15 レ)を満たしている 系被害防止外来種を使用し 華街駅から徒歩2分 評価しない		.1,3.4.2,3.4.3,3.4.4の 故の平均値 句上の取組数 里に関する取組数 こよる場合のポイント数 合計数	平均 25 1 13 評価値 3 8 3 3	   年
3.6 4.4 2.0 5.0 3.0 12.6 4. 生物多 評価 適合 10.0 [4.2対象外の 0.0 [対策不 5.0 5.0 5.0 3.0 18.0 5. 屋内環 評価 適合	20   接性/敷地   10   時は点数を倍   0   5   5   5   5   5   5   5   5   5	3.4.1 3.4.2 3.4.3 3.4.4 合計 必須 4.1 4.3.1 4.3.1 4.3.1 4.3.1 5.1.1.1 5.1.1.1 5.1.1.2 5.1.3 5.2.1 5.2.2 5.2.2 5.2.3 5.2.4	主主 設維 バー・アー・アー・アー・アー・アー・アー・アー・アー・アー・アー・アー・アー・アー	毎 品確法の等級 2 相当	プ類20、空調15 レ)を満たしている 系被害防止外来種を使用しまか 平価しない 野票への適合 数×2/3+5.1.2の点数×1/3		.1,3.4.2,3.4.3,3.4.4の 故の平均値 句上の取組数 里に関する取組数 こよる場合のポイント数 合計数	平均 25 1 13 評価値 3 8 3 3	ー 一年 項 ポ ポ 分 種類 コポ イ 圏 類



# 環境性能の特徴 ・非構造材料にリサイクル材1種使用 ・最寄駅から徒歩2分の交通利便性 ・日中、夜間ともに防犯対策が講じられている ・多様な樹種を導入し良好に緑地を管理している

認証機関記名欄